



平成27年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月13日

上場取引所 東

上場会社名 小津産業株式会社
 コード番号 7487 URL <http://www.ozu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中田 範三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 稲葉 敏和
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-3661-9400

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第2四半期の連結業績(平成26年6月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第2四半期	19,267	△2.6	371	7.7	425	18.8	298	37.7
26年5月期第2四半期	19,783	10.6	344	54.6	358	42.5	216	113.3

(注) 包括利益 27年5月期第2四半期 414百万円 (190.5%) 26年5月期第2四半期 142百万円 (20.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第2四半期	35.70	—
26年5月期第2四半期	25.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年5月期第2四半期	21,370	12,013	56.2
26年5月期	20,578	11,699	56.9

(参考) 自己資本 27年5月期第2四半期 12,013百万円 26年5月期 11,699百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年5月期	—	0.00	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
 配当金の内訳 記念配当 3円00銭

3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,600	△1.6	460	△10.7	510	△6.6	550	60.4	65.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年5月期2Q	8,435,225 株	26年5月期	8,435,225 株
27年5月期2Q	70,467 株	26年5月期	70,330 株
27年5月期2Q	8,364,816 株	26年5月期2Q	8,365,161 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融政策の効果もあり、輸出企業を中心に企業収益の改善が見られ、総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、消費増税に伴う駆け込み需要の反動による個人消費の減退傾向は依然続いており、国内景気の先行きについては依然不透明な状況が続いております。海外におきましては、中国景気の減速感やユーロ圏経済の停滞感があるものの、好調な米国経済に牽引され、総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループといたしましては、引き続き「海外戦略の強化」、「新事業・新商品の創出」、「コンバーター機能の強化・拡充」、「グループ各社の連携強化」、「人材育成」という中長期的な経営戦略に基づき営業活動を展開してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は192億67百万円（前年同期比2.6%減）、経常利益は4億25百万円（前年同期比18.8%増）、四半期純利益は2億98百万円（前年同期比37.7%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別の状況は以下のとおりであります。

(不織布事業)

エレクトロニクス分野では、デジタルカメラ用途の販売が依然低迷するものの、スマートフォン、タブレット端末用途および電装化が進む自動車関連用途のデバイス産業向け販売が引き続き好調に推移いたしました。

コスメティック分野では、前連結会計年度に大きく伸長した中国市場を中心としたフェイスマスク用途の販売が引き続き好調であり、また、国内市場向けも伸長いたしました。

メディカル分野では、中国市場向け商品の一部が回復基調にあるものの、医療用ガーゼの販売が伸び悩み、低調に推移いたしました。

小津（上海）貿易有限公司では、コスメティック分野向けの販売が伸長したものの、デジタルカメラ用途の販売が低迷し、売上高、利益面ともにほぼ横ばいで推移いたしました。

ウェットティッシュ等の製造販売を営む株式会社ディプロでは、小売業向けのPB商品の生産出荷数が低迷し、売上高は微減となりました。利益面につきましては、売上総利益率が若干低下したこともあり、前年同期を下回りました。

アグリ分野を担う日本プラントシーダー株式会社では、年初に発生した関東・甲信地方における降雪被害の長期化および今夏における豪雨長雨の影響もあり、売上高、利益面ともに減少いたしました。

これらの結果、売上高は70億65百万円（前年同期比3.1%増）、セグメント利益は4億33百万円（前年同期比8.7%増）となりました。

(家庭紙・日用雑貨事業)

アズフィット株式会社が営む家庭紙・日用雑貨事業では、消費増税に伴う駆け込み需要があったものの、その後の反動による消費低迷の長期化や顧客である小売業界における経営統合および業務・資本提携の動きに伴う商流の変更の影響もあり、販売が伸び悩み、売上高、利益面ともに前年同期を下回りました。

これらの結果、売上高は121億83百万円（前年同期比5.6%減）、セグメント損失は42百万円（前年同期は34百万円のセグメント損失）となりました。

(その他の事業)

その他の事業では、売上高は18百万円（前年同期比10.3%増）、セグメント利益は1百万円（前年同期比7.4%減）となりました。

(注) 日本プラントシーダー株式会社およびアズフィット株式会社の決算期は2月末日のため、当第2四半期連結累計期間には各社の平成26年3月から平成26年8月の実績が、株式会社ディプロの決算期は3月末日のため、当第2四半期連結累計期間には同社の平成26年4月から平成26年9月の実績が反映されております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べて7億91百万円増加し、213億70百万円となりました。主な要因は、「受取手形及び売掛金」の増加10億56百万円、「投資有価証券」の増加1億82百万円、「商品及び製品」の減少1億92百万円、「現金及び預金」の減少1億56百万円であります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて4億77百万円増加し、93億57百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」の増加4億10百万円、「繰延税金負債」の増加60百万円、「厚生年金基金解散損失引当金」の減少58百万円であります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて3億14百万円増加し、120億13百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」の増加1億98百万円、「その他有価証券評価差額金」の増加1億8百万円であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動によるキャッシュ・フロー増加額が1億15百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー減少額が2億46百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー減少額が86百万円となり、当第2四半期連結会計期間末の残高は前連結会計年度末に比べ1億86百万円減少し31億36百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1億15百万円(前年同期は1億7百万円の使用)となりました。収入の主な内訳は、「税金等調整前四半期純利益」4億98百万円、「仕入債務の増減額」4億10百万円であり、支出の主なものは、「売上債権の増減額」10億53百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2億46百万円(前年同期比1億20百万円減)となりました。支出の主な内訳は、「有形固定資産の取得による支出」1億83百万円、「定期預金の預入による支出」1億円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は86百万円(前年同期比11百万円減)となりました。支出の主なものは、「配当金の支払額」99百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想は、平成26年9月26日に公表いたしました業績予想を変更しております。また、通期の個別業績予想は、平成26年7月15日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日(平成27年1月13日)公表いたしました「平成27年5月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,604,486	3,448,419
受取手形及び売掛金	6,395,684	7,451,869
商品及び製品	1,795,825	1,602,875
原材料	403,155	409,696
繰延税金資産	105,980	67,512
その他	511,753	438,641
貸倒引当金	△12,335	△13,026
流動資産合計	12,804,549	13,405,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,578,630	5,585,280
減価償却累計額	△3,638,800	△3,698,008
建物及び構築物(純額)	1,939,830	1,887,272
機械装置及び運搬具	1,064,579	1,152,973
減価償却累計額	△947,600	△979,533
機械装置及び運搬具(純額)	116,979	173,439
土地	1,785,186	1,785,186
リース資産	87,581	87,581
減価償却累計額	△54,342	△60,670
リース資産(純額)	33,238	26,910
建設仮勘定	406,337	447,434
その他	333,019	343,650
減価償却累計額	△274,904	△287,080
その他(純額)	58,114	56,570
有形固定資産合計	4,339,686	4,376,812
無形固定資産		
のれん	22,055	—
その他	325,471	325,485
無形固定資産合計	347,527	325,485
投資その他の資産		
投資有価証券	2,505,753	2,687,939
長期貸付金	14,627	13,149
繰延税金資産	34,543	30,554
その他	558,723	549,530
貸倒引当金	△26,554	△18,845
投資その他の資産合計	3,087,094	3,262,329
固定資産合計	7,774,307	7,964,627
資産合計	20,578,857	21,370,615

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,268,443	4,679,079
短期借入金	870,000	890,000
1年内返済予定の長期借入金	50,000	50,000
リース債務	12,828	11,700
未払法人税等	150,920	145,025
賞与引当金	46,761	48,744
役員賞与引当金	1,100	—
厚生年金基金解散損失引当金	58,879	—
その他	730,990	819,555
流動負債合計	6,189,924	6,644,105
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	900,000	900,000
リース債務	21,916	16,293
繰延税金負債	466,255	526,918
役員退職慰労引当金	152,523	125,450
退職給付に係る負債	92,148	92,821
その他	56,605	51,429
固定負債合計	2,689,450	2,712,912
負債合計	8,879,374	9,357,018
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,322,214	1,322,214
資本剰余金	1,374,967	1,374,967
利益剰余金	8,291,947	8,490,199
自己株式	△82,847	△83,062
株主資本合計	10,906,281	11,104,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	788,142	897,073
為替換算調整勘定	5,058	12,203
その他の包括利益累計額合計	793,200	909,277
純資産合計	11,699,482	12,013,596
負債純資産合計	20,578,857	21,370,615

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
売上高	19,783,899	19,267,942
売上原価	16,753,787	16,302,397
売上総利益	3,030,112	2,965,545
販売費及び一般管理費	2,685,691	2,594,543
営業利益	344,420	371,001
営業外収益		
受取利息	1,360	1,572
受取配当金	23,489	23,636
持分法による投資利益	—	524
為替差益	331	37,124
その他	12,344	9,993
営業外収益合計	37,525	72,852
営業外費用		
支払利息	13,356	13,367
持分法による投資損失	1,585	—
その他	8,829	4,862
営業外費用合計	23,771	18,230
経常利益	358,175	425,623
特別利益		
保険返戻金	2,198	14,417
受取保険金	7,000	—
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	—	58,879
特別利益合計	9,198	73,297
特別損失		
固定資産除却損	80	545
ゴルフ会員権評価損	—	150
特別損失合計	80	695
税金等調整前四半期純利益	367,292	498,225
法人税、住民税及び事業税	138,493	158,635
法人税等調整額	11,990	40,958
法人税等合計	150,484	199,594
少数株主損益調整前四半期純利益	216,808	298,630
少数株主利益	—	—
四半期純利益	216,808	298,630

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	216,808	298,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79,958	108,931
為替換算調整勘定	5,894	7,145
その他の包括利益合計	△74,064	116,076
四半期包括利益	142,744	414,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	142,744	414,707
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	367,292	498,225
減価償却費	133,496	156,100
のれん償却額	22,055	22,055
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,876	△7,017
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,803	1,982
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,100	△1,100
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,492	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,990	△27,072
厚生年金基金解散損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△58,879
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	672
受取利息及び受取配当金	△24,849	△25,209
支払利息	13,356	13,367
為替差損益 (△は益)	△4,733	△35,310
持分法による投資損益 (△は益)	1,585	△524
保険返戻金	△2,198	△14,417
有形固定資産除却損	80	545
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,545,834	△1,053,549
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△139,852	194,110
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,004,681	410,337
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△11,733	68,432
その他の資産の増減額 (△は増加)	225,718	82,977
その他の負債の増減額 (△は減少)	△36,569	42,155
その他	633	821
小計	16,439	268,701
利息及び配当金の受取額	31,849	25,198
利息の支払額	△17,676	△13,507
法人税等の支払額	△138,581	△165,201
営業活動によるキャッシュ・フロー	△107,969	115,191
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△154,661	△183,293
無形固定資産の取得による支出	△208,766	△33,278
投資有価証券の取得による支出	△8,779	△11,676
貸付けによる支出	—	△60,000
貸付金の回収による収入	1,753	51,478
定期預金の預入による支出	—	△100,000
定期預金の払戻による収入	—	70,000
保険積立金の積立による支出	△466	△253
保険積立金の払戻による収入	4,939	14,962
その他	△1,439	5,193
投資活動によるキャッシュ・フロー	△367,421	△246,868
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	10,000	20,000
自己株式の取得による支出	△87	△214
配当金の支払額	△99,806	△99,703
リース債務の返済による支出	△8,342	△6,751
財務活動によるキャッシュ・フロー	△98,235	△86,669
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,723	32,279
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△569,904	△186,067
現金及び現金同等物の期首残高	3,407,403	3,322,403
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	22,652	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,860,151	3,136,335

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年6月1日至平成25年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不織布	家庭紙・ 日用雑貨	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,855,281	12,911,602	19,766,883	17,015	19,783,899	—	19,783,899
セグメント間の内部売上高又は振替高	234,591	4,437	239,028	67,136	306,164	△306,164	—
計	7,089,872	12,916,039	20,005,912	84,151	20,090,063	△306,164	19,783,899
セグメント利益又は損失(△)	399,154	△34,271	364,882	1,582	366,465	△22,044	344,420

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額22,044千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年6月1日至平成26年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不織布	家庭紙・ 日用雑貨	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,065,663	12,183,515	19,249,179	18,763	19,267,942	—	19,267,942
セグメント間の内部売上高又は振替高	91,832	3,199	95,031	66,988	162,020	△162,020	—
計	7,157,495	12,186,715	19,344,210	85,752	19,429,963	△162,020	19,267,942
セグメント利益又は損失(△)	433,732	△42,141	391,591	1,465	393,057	△22,055	371,001

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額22,055千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。